

名経大とつくる

地域のげんま!



【特集】

地域と一緒に盛りあがろう!

- 夏のインターナショナルウィーク
- 第3回ハッピーフェア
- 第23回楽田夏まつり
- 第5回犬山武将隊祭・武者行列

地域の未来を応援!

- 期日前投票所事務体験
- Teacher's English Camp

地域とともに学ぼう!

- 小牧市公民館ゆうゆう学級
- 扶桑町勉強会
- 城下町まち歩きレシピを考える



犬山学研究センター

- 第7回犬山学サロン
- 第6回犬山地層勉強会
- 名経大高蔵高等学校との犬山観光研究



地域と一緒に盛りあがろう！

夏のインターナショナルウィーク

国際交流室では夏と冬にインターナショナルウィークを開催し、留学生が日本人学生をはじめ地域の方や企業などと様々な形で交流を深めています。

2019(令和元)年6月12日(水)14日(金)
木曾川畔

～情報発信鵜飼(うかい)～



コラボ 犬山市×名経大

「木曾川うかい」を海外にも発信していこうとの犬山市の取組みに、本学留学生が鵜飼体験の協力を始めて3年目。中国政法大学からの交換留学生2名を含む31名の留学生が屋形船に乗船。篝火の下で鵜匠に操られた鵜が鮎を捕る姿に歓声があがり、その様子を日本語のみならずベトナム語、ネパール語でSNSに紹介しました。



Facebook
#木曾川うかい 2019 名経大

参加者の声

- ・今度は家族や友人と来たい。日本の文化を伝えたい。
- ・きれいでした。心が安らぎました。
- ・蒸し暑い時の木曾川の涼しい風。船から見る犬山城は最高でした。
- ・鵜が魚を捕る姿と鵜匠さんに感動しました。

～サッカー&ダーカウ(đá cầu) DE 国際交流～

今回で5回目の開催となるインターナショナルサッカー大会では、地域の南米出身者チームと日本人シニアチーム、本学のベトナムやウズベキスタンからの留学生と日本人学生チームが参加。ゲームの合間のベトナム留学生の指導によるダーカウ体験コーナーでは、サッカーボールとは違った感触も楽しめました。

2019(令和元)年6月22日(土)
名古屋経済大学サッカーグラウンド

地域サッカーチーム ×名経大3チーム

コラボ



～世界の料理とダンスパーティー～

＜食とダンスで国際交流！＞

「食」と「踊」を通して多様性を知り、国際理解を進めることを目的に交流会を開催。NPOシェイクハズスの取組みのひとつ「寺子屋シェイクハズス」へ通う外国人小学生に、留学生が勉強や日本語を教えています。そのつながりから地元小学生をはじめ幅広い年代の方が集い、本学学生を含め約160名が参加しました。料理は12種類用意され、人気メニューには行列ができ、普段食べたことがない料理に舌鼓をうつ姿や、浴衣を着て郡上踊りを楽しむ姿がありました。

2019(令和元)年6月11日(火)
名古屋経済大学

コラボ

NPOシェイクハズス×名経大



地域と一緒に盛りあがろう!

第3回

ハッピーフェア

子どもの健全育成を目的に扶桑町を拠点に活動しているNPOママ・ちょこが、丹羽JCとのコラボで「食」「遊び」「体験」空間を提供。学生5名がボランティアとして参加し、子どもとの交流を楽しみました。



私は子どもが好きなので、このボランティアに参加しました。日本人の子どもと一緒に遊び、楽しい時間を過ごせました。またヨガやスイカ割まで体験でき、カイク飼育プロセスなども学びました。日本は世界で一番安全で素晴らしい国だと思います。私がお母さんになったら、今回の経験を役立たせたいです。

法学研究科修士課程法学専攻2年 ●グエン クイン フォン

2019(令和元)年8月11日(日)
扶桑町中央公民館

コラボ

NPOママ・ちょこ
×丹羽JC×名経大



第23回

楽田夏まつり

“楽田の地域力を世界に発信!”をテーマとした地域のまつりに、約12,000人が集う中、教育保育学科学生を中心とした子ども向けの遊びブース『さかなまつり』には約270名が参加しました。名経祭実行委員は名経祭のチラシを配布し、経済学部学生研究室メンバーはまつりの運営スタッフとして、地域での地道なボランティア活動を継続しています。



ボランティア学生が集まって1か月前前からイベントの企画から準備に取りかかり、折り紙で魚を折り続けました。まつり当日は、子どもたちの釣れる魚がなくならないよう、海に見立てたビニールプールへ戻すことと魚の種類ごとに点数集計をする補助を担当しました。

イベントがスムーズに進むのは、それぞれの役割をちゃんと果たし、仲間と協力することが秘訣だと思いました。参加してくれた子どもたちはとても楽しそうで、最後まで笑顔で遊んでくれたので、1か月間準備に頑張った甲斐がありました。

教育保育学科2年 ●伊藤 靖宙

2019(令和元)年8月31日(土)
青塚古墳史跡公園

楽田コミ×名経大

コラボ



第5回

犬山武将隊祭・武者行列

2019(令和元)年10月20日(日)
犬山市：城下町

コラボ

NPO犬山武将隊・凜
×名経大

手作りの甲冑を着て城下町を練り歩くイベントに「名古屋経済大学若武者隊」として、他大学留学生と合同チームを結成し参加しました。留学生たちは武将になりきり、他の武者隊らと一緒に本町交差点から犬山城前広場までを歩きながら日本の伝統文化を深めました。




期日前投票所事務体験

2019(令和元)年7月12日(金)～13日(土)
犬山市役所

～第25回参議院議員通常選挙～

コラボ

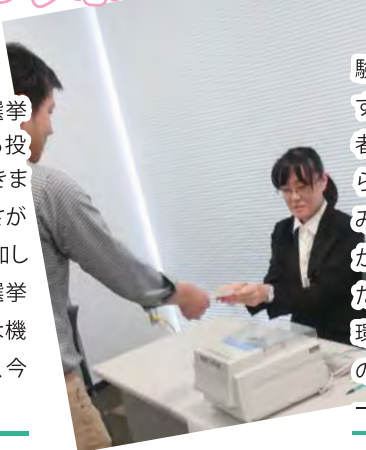
犬山市選挙管理委員会×名経大



今回(7月21日投票)の参議院議員通常選挙では、3名の学生に、期日前投票所における投票事務にボランティアとしてご協力いただきました。10代、20代の若い世代の投票率の低さが叫ばれる中で、選挙事務に興味を持って、参加していただけたことを大変嬉しく思います。選挙

で投票するという事は、社会に対して自分の意思を伝える大事な機会です。今回の経験をご家族の方やご友人とも共有していただき、今後誘いあって投票に出掛けていただけることを期待しています。

犬山市選挙管理委員会事務局 書記●住野 正佳さん



私は案内係と比例代表投票用紙交付係を体験し、投票事務をしている人の大変さや投票をすることの重要さを知りました。10～20代の若者、特に学生の投票率が低いと聞き、どうしたらたくさんの人に投票に来てもらえるか考えてみました。報道では、若者は政治に関心がないから投票に行かないと聞きますが、原因はそれだけではないと思います。学生が投票しやすい環境を整えること、例えばスマホやネットからの投票や学校内に投票所をつくるというのも一つの策なのではないかと思いました。


法学部3年●今井 智恵

2019(令和元)年7月24日(水)～26日(金)
犬山市福祉会館・犬山市野外活動センター

Teacher's English Camp

コラボ

犬山市教育委員会×名経大



犬山市では2020年度から本格的に始まる小学校の英語教育に向け、全面的に新学習指導要領の内容を取り入れたカリキュラムの試行、民間を含めた外部専門機関との連携を中心とした研究実践を行ってきました。今年度は小学校教員の英語教育への心理的不安の軽減を目的とし、3日間All EnglishによるTeacher's English Camp (TEC)を実施しました。

All Englishとはいうものの、学習方法や語学力向上を目指す研修ではなく、Native English Teacher(NET)が、自身の趣味や特技を生かした楽しい時間を共有する研修としました。この研修を支えてくれたのが名古屋経済大学の学生でした。多数の留学生が在籍する大学の特徴を活用することでNETとの会話が仮想外国生活を演出し、3日間のTECは、参加教員・ボランティア学生の歓喜が絶えない楽しいキャンプとなりました。

犬山市教育委員会主幹兼指導室長●神谷 勝治さん

学生コメント

- ・英語が楽しい。もっと学びたくなりました。
- ・思った以上に英語が通じて自信ができました。
- ・貴重な機会や楽しい時間を提供していただきありがとうございます。またぜひ参加したいです。

3日間で
述べ18人の学生が
参加しました。



小牧市公民館 ゆうゆう学級(調理実習)

講師は人間生活科学部
管理栄養学科
持丸由香准教授。

2019(令和元)年8月21日(水)
名古屋経済大学

コラボ

(一財)こまき市民文化財団
×名経大

「骨粗しょう症、高血圧予防」をテーマに、カルシウムとビタミンDをたっぷり含んだ、夏の暑さを乗り切るための健康料理を学びました。初めに病気になるメカニズムと体に必要な栄養素についての講義が行われ、40名の参加者たちはとても真剣な表情で聴いていました。その後の実習では、管理栄養士を目指す7名の学生が助手として参加者のサポートに加わり、とてもスムーズに実習を進めることができました。見た目も食欲が増すように工夫された素敵な料理が完成し、みんなでおいしくいただき、とても楽しい時間を過ごせました。

こまき市民文化財団 ● 福岡 正彦さん



本日のメニュー：中華おこわ・
とうもろこしのスープ・きくらげ入
りトマトと卵の炒め物・切り干
し大根ときゅうりのごま酢和え

扶桑町勉強会

扶桑町×名経大

2019(令和元)年10月23日(水)
名古屋経済大学

～それでも、公務員をめざす?～

今年で4回目となる勉強会。「行政」のイメージについて、学生同士グループディスカッションし、「意外と知られてなさそうな行政の仕事」を紹介。町役場の魅力を伝えて頂きました。



コラボ

公務員は楽な仕事では決していないがやりがいはあることを中心に話しました。公務員にならなくとも皆さんは「まちづくり」の一員です。少しでも地元に興味を持ち、協働するきっかけになってもらえたらありがたいです。

扶桑町総務部政策調整課主幹 ● 今枝 利暢さん

城下町まち歩きししぴを考える

～インターンシップでの取り組み～

地域の企業や官公庁などへのインターンシップ。5日間(30時間)以上もの時間、本学学生の受入れにご協力をいただいています。学生が働くということを考え理解するのはもちろん、地域社会を知り視野を広げるうえで貴重な機会です。

2019(令和元)年8月20日(火)31日(土)
扶桑守口食品本社工房

コラボ

扶桑守口食品×名経大

扶桑守口食品で
製造された商品は
「壽儀屋」各店舗で販売。



お客様からも高評価

はじめてインターンシップ制度を利用し、企業と学生がともに有意義な時間となるよう「守口漬」ができあがる工程を体験しながら、犬山城下町「壽儀屋犬山庵店」での販売を想定した新商品企画をしてもらうことになりました。「守口漬」を初めて食したという法学部男子学生が中心。限られた時間で果たしてどこまでと思う部分はありましたが、家族や友人・仲間と相談し、家で試作を繰り返し一生懸命取り組んでくれました。商品の特徴を活かした発想はとても豊かで驚くものばかり。わたくしどもにとって非常によい刺激となりました。

扶桑守口食品総務部長 ● 鈴木 晃さん

『漬物=白いごはん』という固定概念を見事に覆してくれたインターンシップ参加学生。～城下町で食べ歩きができる商品を～というテーマに学生が提案してくれたのはほとんどが洋食でした。どの企画もとても素晴らしく、第1弾として「もりぐちドック」を商品化販売いたしました。今後は8名全ての企画を商品化する予定で、人気商品については看板メニューとして提供しようとも考えています。今回大学生とのつながりにより、「漬物」が様々な形に変化し、幅広い世代に喜んで受け入れてもらえることを改めて知ることができました。

清処壽儀屋犬山庵店・香味茶寮犬山井上邸店 統括店長 ● 長瀬 周子さん

犬山学研究センター

第7回

犬山学サロン

～尾関家と犬山焼の関わり～

講師は七代尾関作十郎の
尾関立志氏
(犬山焼窯元尾関作十郎陶房)



犬山焼は宝暦年間(1751~64年)に今井村宮ヶ洞で美濃焼系の陶工により創始されました。一時中断したものの、文化7年(1810年)犬山城主成瀬正壽が犬山焼の再興を図り、丸山窯を創業、呉須赤絵写、雲錦手や犬山八景といった現在の犬山焼の意匠が確立しました。

一方で幕末になると丸山窯の存続が危ぶまれ、当時瓦製造業を営んでいた尾関家が慶応2年(1866年)犬山焼製造を願い出て継承され、濃尾大地震による中断を経て今日に至っています。明治10年(1877年)開催の第1回内國勸業博覧會をはじめ全国の博覧會に積極的に出品するなどの努力を続け、尾関窯を含む三軒の個人工房に変遷したことをお話いただきました。

2019(令和元)年6月4日(火)
名古屋経済大学



第1回
内國勸業博覧會褒状



参加者は貴重な史料を
手に取りながら、
原材料の調達や
市場の変遷などについて
講師に質問するなど、
地域の方々の犬山焼への
関心の高さがうかがえました。

第6回

犬山地層勉強会

＜東三河ジオパーク構想の現状＞

～犬山地域のジオパークに向けて～

2019(令和元)年7月11日(木)
犬山商工会議所

講師は
豊橋市自然史博物館
館長 松岡敬二氏



日本ジオパークネットワーク準会員として活動されている東三河ジオパーク構想推進準備会に所属の松岡氏をお招きし、犬山の貴重な地層を保護、教育や観光に活用するために勉強会を開催しました。愛知県内での先行事例として、東三河の8市町村で形成されている「東三河ジオパーク構想」の特徴やこれまでの活動事例についてご報告いただきました。

ジオパークは地域振興・保全・教育の三機能があるとしたうえで、犬山ジオパーク構想に向けジオ候補地を挙げ、地域振興とSDGs、小中学校における「ジオ教育」の重要性について知識を深めました。



名経大高蔵高等学校との犬山観光研究

～「総合学習」の校外調査事前研究～

2019(令和元)年7月25日(木)
名古屋経済大学

名古屋経済大学高蔵高等学校3年生6名が犬山城下町周辺の校外調査の事前学習として、犬山学研究センター教員および2017-2018年犬山観光学生大使の岡澤淑未さん(経済学部4年)と犬山観光の知識を深める研究会を行いました。犬山観光の現状と課題や、犬山学研究センターが果たす役割、犬山観光のこれからなどをテーマにそれぞれが積極的に意見交換を行い、校外調査の内容をより明確にイメージすることができました。



学校法人 市邨学園

名古屋経済大学

●お問い合わせ先

地域連携センター TEL0568-68-3282

FAX 0568-67-0724 MAIL chiiki-c@nagoya-ku.ac.jp
〒484-8504 愛知県犬山市内久保61-1 TEL0568-67-0511(代表)